

図書だより(1学期版)

発行:1学期·図書委員会

学級文庫の利用について(担当:3-3)

学級文庫の貸出について

・学級文庫を利用するとき貸出表に、貸出 日、 書籍名、書籍番号、氏名、返却日を 必ず書い て借りるようにしてください。

学級文庫は毎月図書委員会が本の中身を変えているので、1回も読んだことがない人はぜ ひ学級文庫を読んでみてください!!

図書室の利用について(担当:3-4)

- ①貸出について
- 図書カードを持ってくる
- 一人2冊まで
- ・一週間以内に返却する
- ・延長するときは司書さんにお願いする
- ・借りる際、自分の<u>クラス・番号・名前</u>を 司書 さんに言う
- ②場所について
- ・中央階段を登ってor降りて2階
- ⇒<u>左</u>に行って<u>3-3</u>の教室の前
- ③時間について
- ・ 昼休みから16:30まで

<マナーを守って本を借りてね>

司書さん紹介❶(担当者:3-1)

今回、図書室で司書をしている宮昌枝さんに質問をすることができました。

- Q:オススメの本はなんですか?
- A: 銭天堂です。内容が深いからです。
- Q:なぜ図書室の先生になったですか?
- A: 友人が司書さんで、その友人から話を聞いて引き継ぎました。
- Q:好きな食べ物はなんですか?
- A:お寿司です。
- Q:好きな著者は誰ですか?
- A:村上由佳「おいしいコーヒーの入れ方」 です。
- Q:好きな学校の場所はどこですか?
- A:図書室です。
- Q:本の良さはなんですか?
- A: 想像力が育まれるところです。

司書さんのことについて, たくさん知ることが できました。今回はどうもありがとうございまし た。

司書さん紹介②(担当者:3-2)

今回、図書室で司書をしている福田信子さん に質問をすることができました。

- Q:司書とはどのような仕事ですか?
- A: 司書とは本の貸出、新刊を入れたり、 本の点検、リクエストに答えたりと全 般の業務を行う仕事です。
- Q:新刊の本は誰が決めているのですか?
- A:私やもう1人の司書さん、あと図書委 員会の人で決めています。
- Q: 司書をして大変ですか?
- A:私は大変というよりも、みんなに本を 借りてもらうことがうれしいです。
- Q:最後に袋原中学校の皆さんに伝えたい ことはありますか?
- A:1人でも多く図書室を利用してほしいです。

今回は司書さんに貴重なお話を伺うことが できました。司書の仕事の大切さが分かりま した。今回はどうもありがとうございました。

<u> 委員会オススメ本①(担当:2-1)</u>

私たちがオススメする本は『月の満ち欠け』という本です。

~あらすじ~

一人の男性は愛する妻と家庭を築き仕事も順調。どこから見ても順風満帆だった。しかし、不慮の事故で妻と娘を同時に失ったことで幸せな日常は一変。深い悲しみに沈む男性のもとに(三角哲彦)と名乗る男が訪ねてくる・・・

失った家族を思う愛、「もう一度あなたに逢いたい」という強い思いが時間も空間も超えて巻き起こす奇跡の物語。

続きが気になる人は是非見てください!

作者 佐藤正午さん

出版社 岩波書店

第157回直木賞受賞! 実写化映画決定!

委員会オススメ本③(担当:2-3)

~星の王子さまのあらすじ~

飛行機の操縦士の僕は不時着してしまい, そこで星の王子さまと出会いました。

王子さまには大切にしているバラが一輪あり、そのバラと喧嘩をしてしまいました。それをきっかけに他の星に行くと決断して、王子さまは旅を始めました。王子さまが地球を訪れると沢山のバラの花が咲いていることを知り、自分の大切にしていたものが溢れたものだったとショックを受けました。

そんなときある一匹の狐が王子さまを慰めてくれました。それをきっかけに王子さまと仲良くなりました。

お別れのとき狐は、「仲良くなったことはムダ じゃない」「大切なことは目に見えない」というこ とを教えてくれました。その話を聞きながら飛行 機を直していた僕。ふと横を見ると王子さまはも う側にはいませんでした。

しかし、見上げる星の一つに王子さまがいると 思うと心が穏やかになるような気持ちになるの でした。

星の王子さまはおもしろいのでぜひ読んでみてください。

委員会オススメ本②(担当:2-2)

~犬から聞いた素敵な話~

この本は大きく分けると「飼い主から愛犬へ」と、「愛犬から飼い主へ」の2つのジャンルに分けられます。今回は「飼い主から愛犬へ」から1つの話を紹介します。

主人公は女子中学生。中学生になった頃から「お父さん好き?」と聞かれたら「嫌いです」ときっぱり言えるほどお父さんが嫌いだった。そんなお父さんが働いているお店を3日間閉めた。理由は愛犬のコテツが亡くなってしまったからだ。主人公は、突然泣いたりする父にうんざりしている。父はお客さんが心配するよと妻に言われて手紙を書いた。読んだお客さんは犬ごときで驚く様子。母に読んでと言われ手紙を読んだ後にコテツのおかげで私は命の大切さに気づけた。

このように感動したり、考えさせられたりするような話が1つ10ページ程で書かれているのでとても読みやすい本です。

気になる人はぜひ読んでみてください!

委員会オススメ本(4)(担当:2-4)

~ソードアート・オンライン~

~あらすじ~

キリト(桐ケ谷 和人)という少年は、 VRMMOという仮想世界で遊んでいるときに 当時、ソードアート・オンラインというゲーム (SAO)をやっていて、キリトはβテストプレイ ヤーだった。

とある時、キリトとその後に仲間になる人や約3万人がゲームの世界に閉じ込められてしまった。SAOで死んでしまうと元の世界でも死んでしまうというデスゲームになったSAO。キリトはそのSAOで黒の剣士と呼ばれ、本当は片手剣士ではなく二刀流剣士であることを隠しながらSAOを攻略するために冒険する物語です。

ぜひ読んでみてください。

作者 イラスト 川原 石樂 abec 電撃文庫

ぜひ、図書室に来てください!